

ドリガルスキー寒天培地 (DRIG)

Drigalski agar (DRIG)

腸内細菌とその他のグラム陰性菌の選択分離

用途

ドリガルスキー寒天培地は、臨床検体における腸内細菌およびその他のグラム陰性菌を選択分離し、鑑別するために使用します(1,2)。

原理

乳糖発酵性の微生物は黄色または黄緑色のコロニーを示します。その他の微生物は、青色、緑色または青緑色のコロニーを示します。

デオキシコール酸ナトリウムとクリスタルバイオレットを含み、これによりグラム陽性菌の発育を抑制します。

キット構成

REF43341	調製済み培地 平板培地 (90mm) 10 枚 × 2 パック DRIG*
----------	---

*各シャーレに印字

組成

理論値

性能を確保するため、若干変更される場合があります。

ゼラチンペプトン (ウシまたはブタ)	15g
肉エキス (ウシまたはブタ)	3g
酵母エキス	3g
デオキシコール酸ナトリウム (ウシまたはブタ)	1g
チオ硫酸ナトリウム	1g
乳糖 (ウシ)	15g
クリスタルバイオレット	0.005g
プロモチモールブルー	0.08g
寒天	11g
精製水	1L

pH7.4

必要な器材

- ふ卵器

使用上の注意

- in vitro* 試験、微生物試験にのみご使用下さい。
- 熟練者がご使用下さい。
- 本製品は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がいなことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分注意の上お取り扱い下さい (摂取または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、培養物および検体を接種した製品は感染性があるものとして適切にお取り扱い下さい。被検菌の無菌操作および通常操作の留意事項は以下のガイドラインをご参照下さい。安全ガイドライン: CLSI® M-29A, *Protection of Laboratory Workers from Occupationally Acquired Infections ; Approved Guideline - Current Revision* 操作留意事項: Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH - Latest edition または各国の規制ガイドラインに従って下さい。

- 培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 使用期限切れの製品は使用しないで下さい。
- 包装が破損している製品は使用しないで下さい。
- コンタミネーションの起きている、または水分が浸出している培地は使用しないで下さい。
- 本培地は当添付文書に記載している手順に従い使用して下さい。手順を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。
- 試験結果の判定の際には、患者の履歴、検体の由来、コロニー形態や検鏡結果、および必要に応じて行った他の試験結果を考慮に入れて下さい。

貯蔵条件

- 箱に入れた状態で、2~8℃下で使用期限まで保管可能です。
- 箱に入れた状態で、15~25℃下では、4週間保管可能です。
- 箱から取り出した場合、セロファン袋で包めば、2~8℃下で2週間保管可能です。

検体

ドリガルスキー寒天培地は、糞便、尿またはその他の生体検体における腸内細菌とその他のグラム陰性菌の検出に使用します。

採取や輸送に関しては、GLP (Good Laboratory Practices) に準拠し、検体の種別によって適切に処理して下さい。

使用法

- 培地を室温に戻します。
- 検体を接種します。
- フタを下側にして 37℃で培養します。最新の標準法に従い、用途に応じて適切な温度で培養して下さい。培養時間は検体および被検菌の種類により異なります。通常、24-48 時間培養後に確認します。

判定

- 培養後、微生物の発育とコロニーの色調を観察します。
 - 黄色~黄緑色のコロニー: 乳糖 (+)
コロニー周辺に胆汁酸塩の沈殿がみられることがあります。
 - 青色、緑色または青緑色のコロニー: 乳糖 (-)
- 分離された微生物の同定は、生化学試験や免疫学的試験を用いて実施して下さい。

品質管理

プロトコール:

培地の発育支持能は、下記菌株を用い試験できます:

- Escherichia coli* ATCC® 25922™

精度管理限界値:

菌 種	33-37℃での試験結果	
<i>Escherichia coli</i> ATCC® 25922™	24 時間後に 発育	黄色のコロニー

注意:

培地の用途を考慮し、適切な規制 (頻度、菌株の数、培養温度等) に従って品質管理を実施されることをお勧めします。

留意事項

- 寒天中に少量の結晶が観察されても培地の性能に影響はありません。
- 24 時間以上の培養時間では、コロニーの色に影響する培地の再アルカリ化を引き起こすことがあります。
- 発育の度合いは微生物各個体の要求性に左右されます。従って、特殊な要求性(増殖因子、温度、培養条件等)を有する菌株は発育しないことがあります。
- 検体や被検菌の種類によっては、本品と追加培地との併用を推奨します。

性能

細菌 48 菌株(腸内細菌、その他のグラム陰性菌およびグラム陽性菌)と 2 株の酵母様真菌(*Candida* 属)を用いて、37°C で評価しました。

発育支持能:

試験対象のグラム陰性菌35株は24時間後に発育しました。乳糖発酵菌の11株のうち10株が黄色から黄緑色のコロニーを形成しました。

選択性:

試験対象のグラム陽性菌の13株と酵母様真菌2株は、48時間以内に抑制されました。

廃棄処理

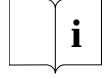
未使用の試薬は、通常の化学物質廃棄物の処理手順に従って処分して下さい。使用済み試薬およびその他の汚染廃棄物は全て、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱い方法に従って処理して下さい。

廃棄物や廃液については、それぞれの性質または有害性の度合いに応じ、各施設の責任の下、適切な規制に従い、取り扱いおよび廃棄処理を行って下さい。

参考文献

- BERGOGNE-BEREZIN E. – Actualisation de l'examen cytot bacté riologique des urines – *Rev. Fr. Lab.*, Fév. 1988, vol. 169, p. 49-55.
- DUPEYRON C.M., GUILLERMIN G.A., LELUANG.J. – Rapid diagnosis of gram negative urinary infections: identification and antimicrobial susceptibility testing in 24 hours – *J. Clin. Pathol.*, Feb. 1986, vol. 39, n°2, p. 208-11.

記号

記号	内容
REF	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
LOT	ロット番号
	添付文書を参照
	<n> 回分の試験を含む

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2669(代表)



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目2番2号
大崎セントラルタワー8階

Tel: 03-6834-2669 / Fax: 03-6834-2667

<http://www.biomerieux.co.jp>



bioMérieux SA

Chemin de l'Orme
69280 Marcy-l'Etoile - France

RCS LYON 673 620 399

Tel. 33 (0)4 78 87 20 00

Fax 33 (0)4 78 87 20 90

www.biomerieux.com

